

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	546,680	流動負債	378,704
現金及び預金	138,083	未払金	332,020
未収運賃	4,040	未払費用	2,394
未収金	365,376	未払法人税等	1,176
未収消費税	20,250	預り連絡運賃	266
貯蔵品	16,783	預り金	1,475
前払費用	2,008	前受運賃	16,252
その他	136	前受収益	9,106
		賞与引当金	15,453
固定資産	55,005	その他	557
有形固定資産	51,576		
土地	3,366	固定負債	37,033
建物	9,832	資産除去債務	1,781
構築物	35,841	退職給付引当金	30,087
車両	0	長期預り保証金	3,835
機械装置	1,747	長期前受収益	1,330
工具器具備品	387		
建設仮勘定	400	負債合計	415,737
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	1,117	株主資本	185,948
電話加入権	1,117	資本金	100,000
投資その他の資産	2,312	資本剰余金	78,240
差入保証金	2,200	資本準備金	78,240
敷金	112	利益剰余金	7,708
		その他利益剰余金	7,708
		繰越利益剰余金	7,708
		純資産合計	185,948
資産合計	601,686	負債・純資産合計	601,686

個別注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

①取替資産を除く有形固定資産

定率法
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

②取替資産 取替法

③長期前払費用 定額法

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。

②賞与引当金 役員及び従業員の賞与に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

③退職給付引当金 従業員の退職により支給する退職金に充てるため、期末における要支給額に基づき計上しております。

(4) 鉄道事業における補助金及び工事負担金等の会計処理

鉄道事業固定資産取得費として交付を受けた補助金及び工事負担金等は、固定資産の取得原価から直接減額して計上しております。

なお、損益計算書においては、補助金及び工事負担金等受入額を特別利益に計上するとともに、固定資産取得原価から直接減額した額を固定資産圧縮額として特別損失に計上しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

②記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

③会計の整理については、鉄道事業会計規則と同運用方針を適用しております。

④「会社計算規則」(平成18年2月7日 法務省令第13号)に基づいて、計算書類を作成しております。

2 当期純損益金額

当期純利益 4,373千円